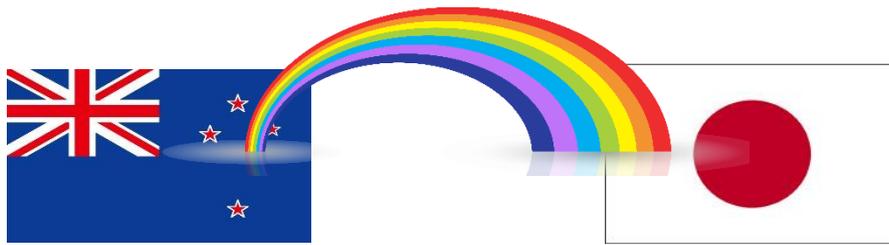


池田町中高生ニュージーランド研修



研修期間：平成30年2月16日（金）～2月24日（土）

研修場所：ニュージーランド クライストチャーチ

今年度は2年生5名が第3回池田町中高生海外派遣ニュージーランド研修に参加しました。その様子を紹介します。

○2月16日（金）第1日目

池田町役場正面玄関にて出発式。寒く、まだ暗い早朝6時から池田町教育長や保護者の方々、池田町教育委員会及び学校関係者など多くの方々に見送っていただきました。式では研修生を代表して、本校の生徒が堂々とした挨拶をしました。その後、池田町のバスで中部国際空港へ向かいました。途中、シンガポール・チャンギ国際空港を経由し、ニュージーランド・クライストチャーチ国際空港へ。



〈国枝池田町教育長より激励のことば〉



〈出発の代表挨拶〉



〈ドキドキワクワク…行ってきます！〉



〈飛行機の搭乗ゲートを確認中〉

約7時間の飛行を終え、シンガポール空港着
約2時間半後にシンガポールを出発



シンガポール航空 離陸



〈チャンギ空港にて出国カードを記入中〉

○2月17日（土）第2日目



〈約10時間のフライトを経てクライストチャーチ空港無事到着〉



コブハム中学校到着



〈ヒルモートン高校のパム先生からリンゴやプラム、ニュージーランドのお菓子、クッキータイムをごちそうになりました〉



〈いよいよホストファミリーとご対面〉



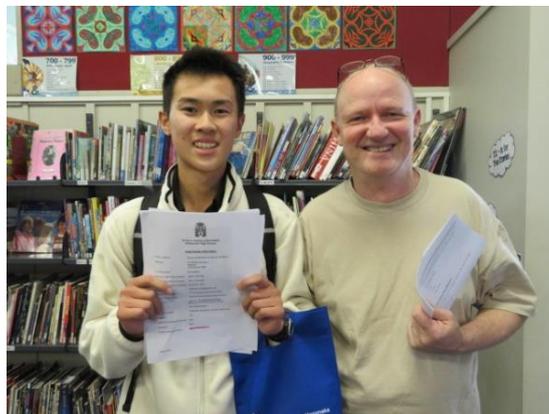
〈温かい笑顔にひと安心〉



〈とびっきりのスマイルが嬉しかったです〉



〈いよいよ始まる…！！〉



〈1週間たくさん話しをしよう！！〉

○2月18日（日）第3日目

対面を果たして2日目。それぞれホストファミリーに買い物や観光に連れて行っていただき、徐々に家族の一員になっていきました。

〇2月19日（月）第4日目



ヒルモートン高校入口



〈緑の木々をくぐって校舎へ〉



〈マオリの伝統的歓迎の儀式“ポフィリ”にて代表挨拶〉



〈鼻と鼻をつける挨拶“ホンギ”“にドキドキ”〉



〈お世話になるパム・ハント先生と〉



〈校内を案内していただきました〉



〈写真を学ぶ教室です〉



〈広い敷地に低い校舎が建てられています〉



〈ニュージーランドの国歌、独特な表現、マオリ語等を教えていただきました〉



〈他の留学生の生徒と一緒に英語の授業を受けました〉



〈ニュージーランド伝統のお菓子、ローリーケーキ作り〉



〈マシュマロのようなお菓子を割って…〉



〈砕いたビスケットを加えて…〉



〈練乳と溶かしたバターを加えて…〉



〈太巻きのような形を作ります〉

1日冷蔵庫で冷やして
想像通りの甘いお菓子が
完成！



○2月20日（火）第5日目



〈1人ずつ現地の高校生がバディとしてついてくれ、それぞれ授業と一緒に受けました〉



〈9年生の日本語の授業に参加させていただき、自己紹介をしながらの交流〉



〈折り紙で一緒に遊び、仲良くなりました。手裏剣やツルを教えてあげました！〉



〈本校生徒が見せるけん玉の技に、現地の男子生徒は食い入るように見ていました〉



〈午後は老人ホーム訪問〉



〈みんなで♪ハナミズキ♪を合唱〉



〈折り紙で色々なものを作って差し上げると、
賢いね、と何度も言ってくださいました〉



〈けん玉は、ここでも利用者の方々を惹きつけていました〉

○2月21日（水）第5日目：終日校外研修

ウィローバンク動物公園にて



〈代表生徒によるホンギの後、マオリ族伝統の踊りを見せていただきました〉



〈スティックを使った踊りや、ラグビーの試合前に見られるハカを体験〉



*ニュージーランド固有の鳥、キウイは夜行性のため、写真がありません。



カンタベリー博物館にて



〈美術作品や動物の剥製、写真など大変充実している博物館でした〉

○2月22日（木）第6日目



〈木を削って磨いて星の形を制作中〉



〈こちらは化学を学習中。難しい…〉



〈こちらは地理を学習中。リスニングに専念〉



〈8年生の日本語を学ぶ生徒に再びけん玉や折り紙で交流〉
〈パクパクや手裏剣の折り方を教えてあげると、一生懸命真似して折っていました〉



〈ここでも、けん玉の技を見せる生徒は尊敬の眼差しで見つめられていました〉



〈ランチはコブナム中学校とヒルモートン高校の先生方が“5つ星ベトナム料理店”という名のレストランに招待してくださいました。本校生徒より代表して感謝の言葉〉



〈学校に戻り、教頭先生より修了証書を授与していただきました〉

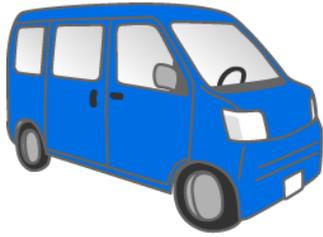
○2月23日（金）第7日目



1週間お世話になったホストファミリーと最後の朝を迎え、お別れ。

そして1週間通ったヒルモートン高校ともお別れ。

短い期間でしたが、ヒルモートン高校の生徒として受け入れてくださったことに感謝をしながらの1枚。



クライストチャーチ空港へ



〈出国手続きまでの自由時間〉

〈女子はクライストチャーチでの最後の買い物〉

〈男子はのんびり過ごしました〉

○2月24日（土）第8日目



〈シンガポール・チャンギ空港にて。現地時間 夜中1時〉

〈買い物を満喫した生徒、マーライオン観光に出かけた生徒。さすがに疲労困憊〉



〈約6時間後、中部国際空港にて。全員元気に無事帰国。忘れていた寒さを確認〉



〈1週間添乗して下さった竹田さんともお別れ〉



〈本校生徒による感謝の言葉〉



〈解散式にて、団長の池田中学校吉田校長先生より報告がされました。〉

初めての海外、初めてのホームステイを経験した生徒がほとんどである中、毎朝現地の高校で顔を合わす度に、ステイ先での出来事を話してくれました。滞在の様子を実際に伺えなくても、生徒からの話を聞くことで、どれほどコミュニケーションを図りながら、ホストファミリーの方々とうまくやっているかが想像でき、大変頼もしいと感じる1週間でした。このような素晴らしい機会を与えて下さった池田町関係者の方々、温かく送り出してくださいました保護者の方々、ありがとうございました。